

令和2年度 こども園評価について

朝来市立生野こども園

A：達成している(80%以上) B：概ね達成している(70%以上) C：あまり達成していない(50%以上) D：達成していない(50%未満)

評価項目		評価	今後の改善について	自己評価の妥当性 (学校関係者評価の意見等)
園 運 営	1 保護者や外部に教育方針や活動内容をわかりやすく伝えている	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育方針や活動内容は、保護者に分かりやすく伝えられるようさらに工夫が必要である。</li> <li>・園児の健康把握をクラス単位だけでなく、園全体で把握できるように終礼等を活用する。</li> <li>・職員のスキルアップのため、職員一人一人が意識をもって参加できるように園内研修を充実していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の予防という厳しい状況の中で園運営は本当に苦労が大きかったと思う。保護者にとっては園での子供達の様子はとても気がかりな事で、家庭では見えない子供の一面を見る大切な機会であると思う。また園にとってもより深く園の事を理解していただける大切な機会でもある。子供達の為の園運営を期待する。</li> </ul>
	2 保護者参観・行事・面談・園だより等開かれた園づくりをしている	A		
	3 P T Aや地域との連携を図り、特色ある教育活動に取り組んでいる	B		
	4 園児の健康の把握や健康管理等適切な指導や対応ができています	B		
	5 防災・不審者の危機管理等、安全指導に努めている	A		
	6 園内の環境美化に努め、施設・設備等の安全管理を適切に行っている	A		
	7 園運営に教職員の意見が反映されている	A		
	8 教職員の資質能力を高めるための研修を十分に行っている	B		
教 育 課 程	1 教育目標が自園の実態を把握し、園児や保護者のニーズにあった内容である	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍での行事のもち方や、小学校・地域との交流の仕方は、これまでとは違った形になるかもわからないが、相互での話し合いをもち工夫していく。</li> <li>・生きる力の基礎を培うための0歳児から5歳児までがつながった指導を工夫する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園庭で遊ぶ園児達の楽しそうで豊かな表情を見ると心が和む。今年度は、小学校や地域との連携はとりにくい状況ではあったと思う。地域の方にとって子供達の健やかな成長はとてもうれしい事。今後もよろしく願います。</li> </ul>
	2 園児の発達に即し、遊びを中心とした体験的な教育に取り組んでいる	A		
	3 生きる力の基礎を身につける指導・工夫をしている	A		
	4 心の教育・道徳性の芽生えを養う指導や工夫をしている	A		
	5 地域を活かした特色ある教育活動を行っている	B		
	6 幼(保)・小・地域等との交流や連携を行い、保育・教育活動に活かしている	B		
	7 指導計画・行事の作成にあたっては教職員で話し合っている	B		
保 育 活 動	1 身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に関心をもてるよう工夫している	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍でできなかった小学校や地域との交流を少しでも行えるよう工夫し、その中で園児が受ける感動や気持ちは大切にしたい。職員間の話し合いを多くもち、また園児の共通理解を深めていく。着、ス、キルを高め園児を支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者アンケートの結果より、『全く当てはまらない』欄に記入されていることが少人数でもあるのが気になる。少人数とはいえ子供を思う保護者には、とても気になる内容とも思う。子供の性格や様々な状況もあると思うが細やかな対応を望む。</li> </ul>
	2 園児一人一人の発達を明確にし、共に育ち合える保育になっている	A		
	3 生命を大切にする心や、規範意識が芽生えるよう指導している	A		
	4 自分の思いを言葉等で伝え、相手の思いに気づく力や、伝え合う喜びを培っている	B		
	5 健康・安全に必要な習慣や態度が身につくよう取り組んでいる	B		